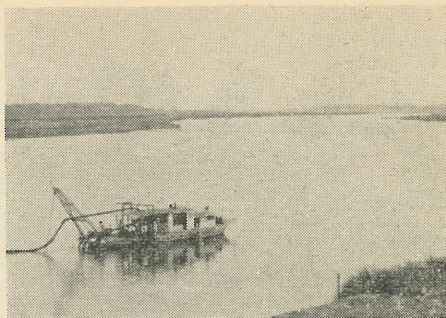




とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和43年2月10日発行 第46号



交通安全に対する私の願い

利根町長 加納 久頭

交通安全につきましては、日ごろ多大のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。しかしながら、交通事故は依然として増加の傾向を示し、まことに寒心にたえないものがあります。

茨城県では、昨年一年だけで、交通事故のため四百余人がとうとい命を失っておりますが、このような多くの交通

交通安全の第一は、町民すべてのひとりひとりが、人命のとうとさについてさらに自覚を新たにし、一層の決意のもとに努力していただきたいのです。

悲しい交通事故をなくするという悲願とともに、一人の生命は地球よりも重いという言葉を忘れないでいただきたい。他の人の生命を重んずることは、同時に自分の生命も尊重されることだと思います。交通安全もここから出発すべきだと思います。

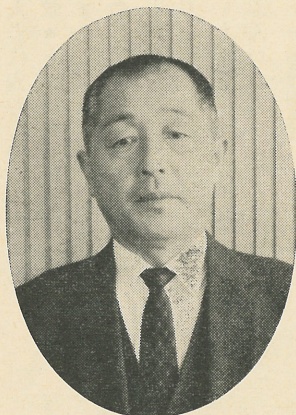
次は、ゆずりあいの精神が大切だと思います。今日のようにはふくそうする交通情勢のもとには、社会のめまぐるしい流れとともに、私たちの行動にはどうしても無理がとれないまま、また他の人にゆずらなければならぬこともあります。

道路を通行するに当たっては、とくに互譲の気持が大切だと思います。車を運転する方、道路を歩く人、すべての人がつねにゆずりあう心が世の中を明るくし、世間をあたたくくすると思います。一秒待ち、一歩ゆずる心こそまた交通事故を防ぐことができ、あなた自身を守ることになります。

交通安全の第三は、法を守るといふ決意です。すべての人が正しい交通ルールを守ることによって、はじめてその目的が達成されるのです。いつでも、どこでも、正しく法を守る、いな交通ルールばかりではありません。社会人としてすべてのルールを、なお一層守ることこそわれわれの義務であり、勇気であると思えます。交通事故の絶滅を期するため、以上の三点について重ねてご協力をお願いいたします。

就任のごあいさつ

利根町助役 三谷 俊雄



このたび、はからずも助役に選任されました。もとより浅学非才その器ではありませんが、皆様の御援助と御協力を仰ぎ、こん身の努力をささげて職責を果た

かしい課題であります。近隣市町村がめざましい躍進ぶりを示しつつある時、ひとり利根町だけが陸の孤島化し、経済の盆地になっている現状であります。しかしなが

したいと存じます。最近地方自治は、激しい社会の変転や経済の伸展に伴いますます複雑化し、行政需要は増大するばかりで、財源に乏しい当町としていかに対処してゆくかむず

ら、町はあくまでも住民のための行政主体であります。いかなる悪条件も克服して時流に合った行政運営をしてゆかなければならないと思えます。

現在、利根町が直面している重要な問題は、新築橋の架設に伴う取り付け道路の件、統合中学校の建設、地域の開発など、町財政の窮乏をも含めて難問題が重なっております。

なにとぞ皆様の積極的な御協力と御指導を賜りますよう、お願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

【写真は三谷俊雄助役】

盛大に成人式

百七十余人が参加

1月15日



一月十五日は成人の日。利根町では新たに成人になられたかたがたを役場の大会議室にお招きして盛大に式典を挙行いたしました。

ことしの該当者は男女合わせて二百九十九人。当日は好天に恵まれたこともあって、参加者は百七十余人の多きに達しました。

ご参列のもとに、成人証書の授与、町長式辞、教育委員長のあいさつ、来賓祝辞のあと成人者代表の飯塚泰一郎さんが堂々と謝辞を述べ閉式いたしました。布川地区、文間地区の二組に分かれて記念撮影をしてから一同で乾杯。久しぶりに会った友人たちと語り合いながら、会場はなごやかなふんい気につつまれていた

昭和43年度成人式該当者数

| | | | | | |
|------|------|------|-------|------|------|
| 文地区 | 男 25 | 女 29 | 文間地区 | 男 44 | 女 51 |
| 布川地区 | 男 49 | 女 36 | 東文間地区 | 男 33 | 女 43 |

消防関係者に表彰状

新春を飾る出ぞめ式

昭和43年度の消防団出ぞめ式は、去る1月7日例年どおり、布川中学校校庭で盛大に挙行され次のかたがたが表彰されました。

【県知事表彰・功労消防団員】

団長 小島栄一郎

【県知事表彰・永年勤続消防団員】

20年勤続

| | | | |
|-----|-------|-----|-------|
| 団長 | 小島栄一郎 | 副団長 | 沼崎 嘉文 |
| 分団長 | 小松 雅 | 分団長 | 渡辺 次夫 |
| 分団長 | 松葉 重夫 | 分団長 | 大山 浩 |
| 分団長 | 関口 照 | 部長 | 川上 保 |
| 部長 | 海老原 実 | 班長 | 平沢 利雄 |
| 団員 | 飯岡 忠 | 団員 | 金子 忠造 |
| 団員 | 菅田 忍 | 団員 | 犬野 茂 |
| 団員 | 鬼沢 幸吉 | | |

【北相馬支部長表彰】

| | | | |
|------|----------|------|------|
| 優良分団 | 第1分団 | | |
| 優良団員 | 分団長 小松雅 | 分団長 | 直井祐一 |
| | 分団長 大山浩 | 副分団長 | 飯田成男 |
| | 班長 大野富美夫 | | |

【町長表彰・退職団員】

| | | |
|-------|-------|-------|
| 福田 一 | 若泉 一夫 | 飯島 久 |
| 高野 通世 | 宮本 和夫 | 飯塚 正志 |
| 古晒 敏夫 | 森川明五郎 | 大越 忠 |
| 小貫 秀男 | 斉藤 平 | 糸賀安之助 |
| 山口 一郎 | 飯島 明 | 森河 好一 |

【町長表彰・ポンプ操法】

第21分団

| | | | |
|-----|--------|-----|-------|
| 指揮者 | 飯田 成男 | 一番員 | 飯田 実 |
| 二番員 | 染谷 弘 | 三番員 | 上原 隆雄 |
| 四番員 | 杉山 英夫 | 五番員 | 鈴木 栄一 |
| 六番員 | 海老原 正儀 | 補 欠 | 井原 廉 |

【団長表彰】

| | | | |
|-----|-------|-----|-------|
| 本部員 | 杉野 隆 | 本部員 | 山崎 孝之 |
| 分団長 | 居原 岩夫 | 分団長 | 野田 隆強 |
| 分団長 | 山口 秀雄 | 分団長 | 勝村 強公 |
| 班 長 | 大野 續 | 団 員 | 寺田 隆 |

農業委員会委員決まる

任期満了に伴う農業委員会委員の選挙は、選挙定数十二名。立候補者十二名のため、昭和42年12月20日、次のとおり無投票で決定いたしました。

◎印は会長 ○印は会長職務代理者

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|--------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|
| 山崎 敏望 | 53 | 豊島 正男 | 55 | 中川 富慈 | 51 | 河村千代松 | 52 | 篠崎 正一 | 45 | 井原義之祐 | 59 | ◎杉野 正一 | 65 | 藤代 好一 | 63 | 佐藤 高 | 60 | 辻内利兵衛 | 51 | 川上 芳男 | 59 |
| 推せん委員(五名) | | | | | | | | | | | | ○杉山 潔 | 53 | 飯塚 忠雄 | 65 | 山田 正雄 | 66 | | | 岡野 敏 | 47 |
| | | | | | | | | | | | | 勝村 米蔵 | 65 | 野口 栄一 | 54 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(学識) (農協) (共済) (学識) (学識) (学識)

文間小学校の書きぞめ会

1月8日、始業式のあと午前10時から、各学年いっせいに書きぞめ会をした。1・2・3年生は、硬筆習字。4年以上は毛筆習字と全員張り切って書きはじめた。

毛筆のほうは、規定の紙5枚を先生から渡され、一字一字心をこめて書いていった。作品は各教室に全点数が展示され、先生がたによって賞がきめられた。

特に6年生の坂本恭子さんと大野幸江さんの作品はすばらしく校長賞に輝いた。

入賞者は次のとおり。 ()内は学年。

- 特別賞 坂本 恭子(6) 大野 幸江(6)
- 金賞 杉山久美子(6) 大古 一夫(6)
- 蜂谷 憲子(5) 伊藤 今子(5)
- 木村 和代(4) 川村由紀夫(4)
- 川村 紀夫(4)
- 金田美代子(3) 吉田 敏子(3)
- 川村 澄夫(2) 杉山かおる(2)
- 坂本 修子(1) 大津 和代(1)
- 銀賞 井原 有一(6) 坂本 洋子(6)
- 寺田 恵三(5) 岡野 寛之(5)
- 坂本 法子(4)
- 飯野 淳美(3) 坂本 幸子(3)
- 大竹 明子(2) 高野 恭子(2)
- 杉山 京子(1) 杉山世津子(1)

【写真は文間小学校の書きぞめ会作品と6年生】



歳末助け合い運動実績報告

昨年の暮れに、町内の恵まれない家庭にいくぶんでも明るいお正月を迎えることができますよう、皆様がたに同情袋をお配りいたしましたところ、別表のとおりたいへんよい成績をおさめることができました。また衣類のきょう出も71点に達し、配分委員会で恵まれない家庭に届けひじょうに喜ばれました。

なお、立崎の大越博士さんから現金5,000円。布川の故玉村象天さん(親類のかた)から10,000円のご寄付がありましたので、合わせて配分すると共に施設の恵まれない入所(園)者の慰問も行ないました。

皆様の心からのご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

利根町社会福祉協議会会長
加 納 久 顕

2月のくらしのメモ

- 1日 成人病予防週間
 - 4日 節分・まめまき
 - 5日 立春：暦の上では春がきて、まだまだ寒さはきびしく、冷たい北西風が吹きあれます。かぜなどにとりつかれぬようご用心。
 - 8日 針供養
 - 11日 建国記念日
 - 18日 家庭の日
 - 22日 世界友愛の日
 - 25日 水戸第一観梅デー
- ▼じゃがいもの植えつけ：じやがいものは二月中に植えつけると収穫がぐんとあがります

(別表)

| 同情していただいた金品 | | 配布した金品 | | 配布した世帯及び人員 | 備 考 |
|-------------|---------|---------|--|------------|-------------------------------------|
| 現 金 | 91,860円 | 91,860円 | | 48世帯 | 施設入所者21人に1人1,500円ずつ計1,500円をさし上げました。 |
| 白 米 | 610kg | 610kg | | | |
| もちごめ | 48kg | 48kg | | 154人 | 大越さんからの5,000円 玉村さんからの10,000円も含む。 |
| 衣 類 | 71点 | 71点 | | | |

ナス科の植物ですから連作はきらいまず。
▼火災予防：春さきは火災の多い季節です。火の元には十分気をつけましょう。

